



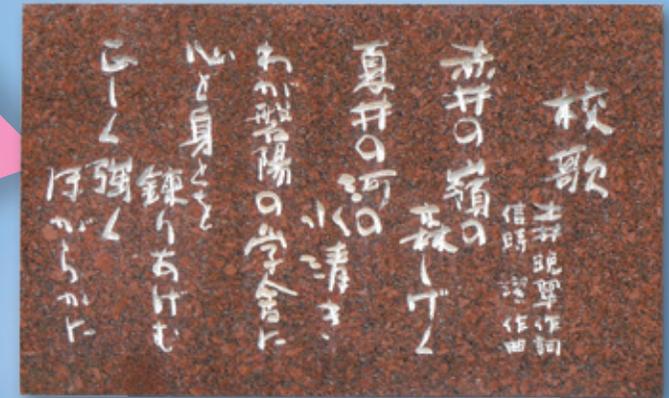
*Dreams Come True*

夢を実現させよう。新たな歴史と伝統をみんなで創ろう。

福島県立磐城桜が丘高等学校

2023年  
学校案内

# 本校教育による達成目標 社会におけるリーダーの育成



## I 進路希望を実現する

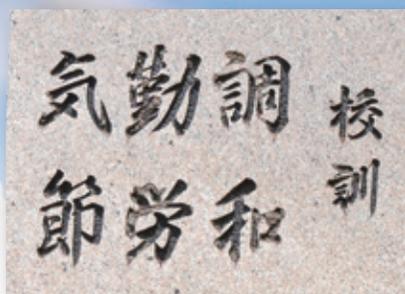
## II 在り方・生き方を学ぶ

## III 地域とつながる

- 指導法の工夫・改善による授業の充実
- 組織力と情報力の活用
- 自学自習の定着
- 入学試験、選考試験に勝ち抜く力の養成

- 社会生活者としての資質の向上
- 安全・健康教育の充実
- 生徒会活動・部活動の充実と帰属意識の高揚
- 将来的視野の拡張と自己表現力の向上

- 地域とつながる学校づくり
- 開かれた学校づくりの推進
- 安全・安心な学校づくり
- 美化活動の充実
- 各種の大会やコンクールへの積極的な参加



思いやりの心をもって力をあわせ、**〔調和〕**  
 自己および公共のために、心と身とを労することを厭わず、**〔勤労〕**  
 困難にくじけぬ強い意志と体力を養い、自ら掲げる理想と信念を守り、**〔気節〕**  
 生涯学び続ける情熱を培う。

### 校長メッセージ

Message

### 「これからの時代を自ら築こうとする気概を」

校長 渡邊 学

本校は、今年度、創立118年を迎えました。この歴史と伝統を有する本校で、誇りと自覚を持って積極的に学び、充実した高校生活を送り、将来への目標を実現させていきましょう。

世は激動の時代。とすれば先が見えないと感ぜられる世の中ですが、皆さんには、これからの時代を自ら築いていこうとする気概を持ち、社会を支えるリーダーとなってほしいと願っています。そのためにも、特に次の二点を望みます。

- 授業を主体として、高校生活での活動の全てを自己形成のための学びとして積極的に受け入れ、進路希望の実現に真摯に取り組んでいくこと。
- 自他の異なりを正しく理解でき、互いの共通の思いを探り、その思いを育み帰属意識を高め、豊かな感性としなやかで強い心を育てていくこと。

それでは、皆さんが本校の門をたたき、桜の咲き誇るこの学び舎でともに歩んでいけることを心から願っています。



# I 進路希望を実現する

- きめ細かい進学指導に努めます。
- 将来の進路を考え、体験型学習を実施します。
- 総合的な探究の時間を活用して総合型選抜・学校推薦型選抜に対応します。
- 学習会・平常課外・土曜課外・長期休業中の課外・早朝課外などで実力養成に努めます。

## ● 令和5年度入学生より、「教育コース」設置

- 教育に関わる意欲を持った生徒に、「教育や教育系」についての特色ある指導を充実させます。
- 体験学習や講演会、探究活動において、「教育」について深く学ぶことができます。

### カリキュラム表 (令和4年度入学生)

令和4年6月1日 現在

| 第一学年 | 共通  | 現の国語 | 言語文化 | 地理総合     | 歴史総合  | 数学Ⅰ  | 数学A   | 物理基礎  | 生物基礎  | 体育 | 保健   | 音楽Ⅰ | 美術Ⅰ     | コミュニケーションⅠ | 英語 | 表現Ⅰ | 論理・表現Ⅰ | 家庭基礎  | 総合探究  | LHR  |     |
|------|-----|------|------|----------|-------|------|-------|-------|-------|----|------|-----|---------|------------|----|-----|--------|-------|-------|------|-----|
| 第二学年 | 文類型 | 論理国語 | 古典探究 | 世界史探究    | 地理探究  | 公共   | 数学Ⅱ   | 数学B   | 化学基礎  | 体育 | 保健   | 音楽Ⅱ | 美術Ⅱ     | コミュニケーションⅡ | 英語 | 表現Ⅱ | 論理・表現Ⅱ | 情報Ⅰ   | 総合探究  | LHR  |     |
|      | 理類型 | 論理国語 | 古典探究 | 世界史探究    | 地理探究  | 公共   | 数学Ⅱ   | 数学B   | 化学基礎  | 生物 | 化学   | 体育  | 保健      | コミュニケーションⅡ | 英語 | 表現Ⅱ | 論理・表現Ⅱ | 情報Ⅰ   | 総合探究  | LHR  |     |
| 第三学年 | 文Ⅰ型 | 論理国語 | 文学国語 | 古典探究     | 世界史探究 | 地理探究 | 政治・経済 | 数学演習Ⅰ | 数学演習Ⅱ | 生物 | 理科演習 | 音楽史 | フードデザイン | コミュニケーションⅢ | 英語 | 表現Ⅲ | 論理・表現Ⅲ | 実践英語Ⅰ | 実践英語Ⅱ | 総合探究 | LHR |
|      | 文Ⅱ型 | 論理国語 | 古典探究 | 世界史探究    | 地理探究  | 倫理   | 数学演習Ⅰ | 数学演習Ⅱ | 数学演習Ⅲ | 生物 | 理科演習 | 音楽史 | フードデザイン | コミュニケーションⅢ | 英語 | 表現Ⅲ | 論理・表現Ⅲ | 実践英語Ⅰ | 実践英語Ⅱ | 総合探究 | LHR |
|      | 理類型 | 論理国語 | 古典探究 | 倫理/政治/経済 | 世界史探究 | 地理探究 | 数学Ⅲ   | 数学Ⅲ   | 数学ⅢC  | 物理 | 生物   | 化学  | 体育      | コミュニケーションⅢ | 英語 | 表現Ⅲ | 論理・表現Ⅲ | 実践英語Ⅰ | 実践英語Ⅱ | 総合探究 | LHR |

カリキュラムの詳細 ※( )内は単位数を表しています。

- 2年次:文類型・理類型のいずれかを選択します  
文類型:日本史・世界史・地理探究の選択(3)、芸術(2)  
理類型:物理・生物の選択(3)
- 3年次:文類型は文Ⅰ型と文Ⅱ型の選択、理類型は継続となります。  
文Ⅰ型:文学国語(3)、世界史・日本史・地理探究の選択(2)、音楽史・素描・フードデザインの選択(3)、実践英語Ⅰ・Ⅱ(4)  
文Ⅱ型:倫理・政治経済の選択(2)、生物・理科演習の選択(4)  
理類型:数学演習ⅠⅡ・数学ⅢCの選択(7)、物理・生物の選択(4)

日課表 (令和4年度) ※水曜日は6校時

| (朝自習) | (8:05~8:20) |
|-------|-------------|
| SHR   | 8:20~ 8:25  |
| 1校時   | 8:30~ 9:20  |
| 2校時   | 9:30~10:20  |
| 3校時   | 10:30~11:20 |
| 4校時   | 11:30~12:20 |
| 昼休み   | 12:20~13:05 |
| 清掃    | 13:05~13:20 |
| 5校時   | 13:20~14:10 |
| 6校時   | 14:20~15:10 |
| 7校時   | 15:20~16:10 |
| SHR   | 16:10~16:15 |

## 学習風景~「主体的・対話的で深い学び」の実現~



ICTの活用授業



グループワーク



学習室 各大学の過去問題集(赤本)があり、それを利用しながら学習ができます。



個別指導

### 総合的な探究の時間『私の提言』(2年次)



総合的な探究の時間を活用し、ものの見方や考え方を深めさせ、課題解決能力や表現力を高めます。

#### 石井 和花奈 (3年)

地域活性化や防災、福祉など生徒一人ひとりが多様なテーマを設定し探究活動を行いました。探究の過程で、アンケートを実施したり実際にインタビューを行ったりすることで、課題に対する考えをより深めることができました。また、先生方や他の発表者から意見をもらうことで内容の濃いものになりました。この活動を通して、一つの課題を多角的に検討する重要性や、自らの考えと事実を考慮した上で結論を見出すことの難しさを知ることができました。

## 進路手帳の活用

～生徒一人ひとりが主体的・  
計画的に学習できるように～



### 教員からのメッセージ

**喜多見晃子先生 (地歴公民科)**  
高校生は勉強、部活、趣味等やるのがいっぱい! 高校3年間という限られた時間をいかに使うかがとても大切です。その時間の管理を手帳を使って行いましょう。そして時間だけでなく、自己管理能力も身につけて進路実現をしましょう。

## 進路状況 卒業生進路先実数の推移 (5年間)

|                       | 令和3年度<br>卒業生 232人 |      | 令和2年度<br>卒業生 278人 |      | 令和元年度<br>卒業生 273人 |      | 平成30年度<br>卒業生 268人 |      | 平成29年度<br>卒業生 277人 |      |
|-----------------------|-------------------|------|-------------------|------|-------------------|------|--------------------|------|--------------------|------|
|                       | 人数                | %    | 人数                | %    | 人数                | %    | 人数                 | %    | 人数                 | %    |
| 国公立大学                 | 46                | 19.8 | 64                | 23.0 | 46                | 16.8 | 37                 | 13.8 | 46                 | 16.6 |
| 私立大学                  | 146               | 62.9 | 163               | 58.6 | 171               | 62.6 | 156                | 58.2 | 168                | 60.6 |
| 文部科学省所管外大学校           | 0                 | 0.0  | 0                 | 0.0  | 0                 | 0.0  | 1                  | 0.4  | 0                  | 0.0  |
| 短期大学                  | 13                | 5.6  | 9                 | 3.2  | 7                 | 2.6  | 17                 | 6.3  | 10                 | 3.6  |
| 大学・短大進学小計             | 205               | 88.4 | 236               | 84.9 | 224               | 82.1 | 211                | 78.7 | 224                | 80.9 |
| 看護学校                  | 6                 | 2.6  | 13                | 4.7  | 16                | 5.9  | 12                 | 4.5  | 4                  | 1.4  |
| 専修・各種学校等<br>(看護学校を除く) | 7                 | 3.0  | 10                | 3.6  | 9                 | 3.3  | 10                 | 3.7  | 15                 | 5.4  |
| 公務員                   | 2                 | 0.9  | 4                 | 1.4  | 3                 | 1.1  | 2                  | 0.7  | 2                  | 0.7  |
| 就職                    | 0                 | 0.0  | 0                 | 0.0  | 1                 | 0.4  | 0                  | 0.0  | 0                  | 0.0  |
| その他(訓練校・留学等)          | 0                 | 0.0  | 2                 | 0.7  | 1                 | 0.4  | 2                  | 0.7  | 5                  | 1.8  |
| 小計                    | 15                | 6.5  | 29                | 10.4 | 30                | 11.0 | 26                 | 9.7  | 26                 | 9.4  |
| 次年度進学予定               | 12                | 5.2  | 13                | 4.7  | 19                | 7.1  | 31                 | 11.6 | 27                 | 9.7  |
| 合計                    | 232               |      | 278               |      | 273               |      | 268                |      | 277                |      |
| 進路決定率                 | 94.8              |      | 95.3              |      | 93.0              |      | 88.4               |      | 90.3               |      |

### 夢ナビライブ (1年次)



### 半日総合大学 (2、3年次)



### 主な進路先

#### 国公立大学

北海道大学・北海道教育大学・東北大学・宮城教育大学・山形大学・福島大学・新潟大学・茨城大学・秋田大学・筑波大学・埼玉大学・宇都宮大学・東京外国語大学・東京学芸大学・東京都立大学・岩手県立大学・宮城大学・福島県立医科大学・会津大学・高崎経済大学・群馬県立女子大学・横浜市立大学・都留文科大学・千葉県立保健医療大学・新潟県立大学など

#### 私立大学

早稲田大学・慶應義塾大学・明治大学・青山学院大学・立教大学・中央大学・法政大学・日本大学・東京農業大学・文教大学・学習院大学・東北学院大学・津田塾大学・東京女子大学・日本女子大学・立命館大学・獨協大学・神田外語大学・國學院大学・駒澤大学・専修大学・北里大学など

### 1日総合大学 (1年次) \*令和2、3年度は 出前講座として実施



### 在校生からのメッセージ

#### 愛澤 美優 (2年)

私が選択した半日総合大学の講義は、山形大学の教授と学生の方から大学での授業についてお話を聞き、磐城桜が丘高校の代表生徒が30年後の教室というテーマで描いたものを発表するというものでした。実際に大学で学んでいる方からお話を聞くことによって、自分は何に興味があるのかや将来の姿について考えるきっかけになったように思います。



### 卒業生の声 (合格体験記より一部抜粋)

#### 齊藤 匠 筑波大学 人文・文化学群 比較文化学類

最も大切なことは、普段やっていることをどれだけきちんとやるかだと思います。実は高1の時から大学入試対策は始まっていて、授業や課題などの普段の勉強はもちろんのこと、実感しにくいと思いますが総合的な探究の時間や3年間の部活動での経験も立派な入試対策の一つです。私はサッカー部のキャプテンでゴールキーパーをしていました。常にいい意味でも悪い意味でも責任を感じながら行動してきたこと、チームがよくなるには何が必要かを考えて実践したこと、大事な試合でミスが許されない緊張感を体感してきたことなどは、入試本番で力を発揮することにとっても生かされたと思います。中途半端に物事をやるのは一番ダメです。課題の答えを丸写しするようなことはせずに、それだけでも真面目にやってみましょう。効果はありますよ。この体験記が皆さんの進路実現の一助になってくれたら幸いです。

### 進路指導主事からのメッセージ

#### 住吉 圭介先生 (国語科)

磐城桜が丘高校には主体的に学び、積極的に自分の進路目標を叶えようと努力する生徒に対して、十分な指導態勢と学習施設があります。進路指導でも生徒の目標を実現するために様々な行事を予定しています。自分の夢に向かって頑張りましょう。



## II 在り方・生き方を学ぶ

### 令和3年度の主な活動成績

(東北大会以上)



放送局



水泳部



吹奏楽部

|       |   |   |
|-------|---|---|
| 放送局   | 第68回NHK杯全国高校放送コンテスト                                     | テレビドキュメント部門 制作奨励賞<br>創作ラジオドラマ部門 出品                                  |
|       | 第25回東北高等学校放送コンテスト                                       | ラジオキャンペーン部門 出品  |
| 陸上競技部 | 秩父宮杯第74回全国高等学校陸上競技対抗選手権大会                               | 女子三段跳 出場  |
|       | 第76回東北高等学校陸上競技大会  | 女子三段跳 第2位   女子七種競技 出場   男子4×400mリレー 出場                              |
| テニス部  | MUFGジュニアテニストーナメント2021                                   | 女子シングルス 出場  |
|       | 令和3年度 全国高等学校総合体育大会テニス競技大会                               | 男子ダブルス 出場   女子シングルス 出場  |
|       | DUNLOP 全日本ジュニアテニス選手権 '21                                | 女子シングルス 出場  |
|       | DUNLOP ROAD TO THE AUSTRALIAN OPEN JUNIOR SERIES IN 四日市 | 女子シングルス 出場  |
|       | 第43回東北ジュニアテニス大会   | U-16男子シングルス ベスト16   U-16男子ダブルス 3位<br>U-16女子シングルス 1位   U-16女子ダブルス 3位 |
|       | 第41回東北選抜ジュニアテニス選手権大会                                    | 女子シングルス 5位  |
| 水泳部   | 第37回東北インドアテニス選手権大会ダンロップカップ                              | 女子ダブルス ベスト8   |
|       | 第76回東北水泳大会  | 女子200m自由形 出場<br>女子800m自由形 出場<br>男子100m平泳ぎ 出場                        |
|       | 第36回全国高等学校文芸コンクール                                       | 文芸部誌部門 奨励賞  |
| 文芸部   | 第22回北海道・東北文芸大会岩手大会                                      | 文芸部誌部門 出品   |
|       | 第45回全国高等学校総合文化祭(紀の国わかやま総文2021)                          | 日本音楽部門 出場 (B段階)   |



野球部



バスケットボール部



在校生からのメッセージ 1 ●科学部

私たち科学部は、日常生活の中で気になったこと、不思議に思ったことを日々研究しています。実験では授業の内容を扱うこともあり授業の予習・復習にもなります。科学に精通していなくても部員全員で協力するので、仲が深く、とても雰囲気の良い部活です。また、定期テスト前は一定期間、活動を停止するので勉強との両立がしやすい部活です。先輩後輩の壁がなく、毎日楽しく充実した生活を過ごすことができると思います。



在校生からのメッセージ 2 ●テニス部

私たちテニス部は、東北大会・全国大会出場を目指し、日々練習に取り組んでいます。技術向上のため思考を巡らせ練習の質を上げていくことや、部活動に一生懸命取り組み楽しそうにテニスをする者など、それぞれが自分の目標を持って互いに支えあいながら活動しています。初めてテニスをする人でも大歓迎です。私たちに共に楽しい学校生活を送りませんか。

#### 磐城桜が丘の部活動

##### 文化部

文芸・科学・写真・食物・合唱・演劇・美術工芸・書道・茶道華道・吹奏楽・箏曲・チャアリーディング

##### 運動部

バスケットボール・バレーボール・ソフトテニス・卓球・陸上競技・ソフトボール・バドミントン・水泳・弓道・テニス・剣道・野球・サッカー

##### 局・同好会等

新聞・購買・放送・ダンス・家庭クラブ

※磐城桜が丘高校は前期・後期の2期制です。



### Ⅲ 地域とつながる

学校評議員、PTA、同窓会や地域の方々との連携を深め、地域から愛される学校づくりを行います。



### 桜丘会館

桜丘会館は昭和13年に皇紀2600年並びに創立25周年記念事業として建てられました。過去には、部活動の合宿や箏曲部の活動場所として使用されていました。平成26年に登録有形文化財に登録されました。

平城跡の独立丘陵にある敷地からは、古墳時代の土器や平安時代の土師器も出土しました。また、多くの樹木や庭園が校舎を包んでいます。



### 校章



これは、昭和11年10日に制定されました。中央の長方形は鏡を表しています。鏡は、姿をうつすだけでなく心をうつして、常にその心を正しくするものであります。

周囲の桜は、わが校のシンボルである桜をかたどったもので、桜が丘という呼称にもちなんでいます。

### 学校の沿革

明治37年 6月12日 高等女学校令による「私立磐城女学校」設立認可(福島県知事)

7月 8日 開校。平町旧城跡27番地平藩主安藤公の庭園、万華園跡に設立される。本科(4年制)及び技芸専修科(2年制)を置く。

明治45年 4月 「福島県立磐城高等女学校」開校認可。

明治45年 4月10日 開校式を挙行(当日を創立記念日と定める。)生徒定員250名(5学級)

昭和23年 4月14日 学制改革により、福島県立磐城女子高等学校設置。1,250名(25学級)となる。

平成13年 4月 1日 福島県高等学校条例の一部改正により、校名が「福島県立磐城桜が丘高等学校」に改められ、男女共学化される(募集定員400名)。



【明治39年】磐城女学校 第1回卒業生



【平成16年】磐城桜が丘高等学校 第1回卒業生



### 福島県立磐城桜が丘高等学校

〒970-8026 福島県いわき市平字桜町5番地  
 TEL.0246(25)9101 FAX.0246(21)7567  
 URL <https://iwakisakuragaoka-h.fcs.ed.jp/>

